

戦 評

大会名 第7回東北高等学校新人バレーボール選手権大会

男子 ・ 女子 ・ 準決勝 ・ 決勝 会場名：一関市総合体育館

主 審：酒巻 祐亮 副 審：馬場 正紀

試合結果

東 北 2 $\left\{ \begin{array}{l} 25 - 20 \\ 25 - 20 \end{array} \right\}$ 不來方

戦 評 試合時間 時間 4 2 分

第1セット、東北は4番・佐藤、不來方は2番・新谷の両エースを中心に攻撃を組み立て、中盤まで一進一退の攻防を繰り返す。東北は、堅い守備から流れを引き寄せ、一気に突き放しセットを先取した。

第2セット、不來方は9番・中田の多彩なトスワークから攻撃を展開するが、高いブロックが不來方の攻撃を阻み、得点を重ねた東北が初優勝を飾った。

※7～10行にまとめること。

戦評者：菊池 三雄

岩手県バレーボール協会